



北の大地を走った国鉄 キハ56系 急行形ディーゼルカー、  
新仕様で 200番代をニューラインナップ!!



キハ56200系4両セット



●「ON-OFFスイッチ」を備えるヘッド・テールライト。前面表示の点灯には白色LEDを使用し、カラーブリズムによってヘッドライトは電球色に近い色で、テールライトは赤く点灯します。交換式の前面表示は、セットに付属する「急行」、「快速」、「普通(紹介)」の他、「特急」(単品には「臨時」)の印刷済みパーツを用意し、「北斗」のトレインマークと合わせて、1969年頃に運転された特急「北斗」の代走列車もお楽しみいただけます。また、各車には実感的な形状のボディマウント式密接連続TNカブラー(SP)を標準装備、さらに付属するジャンパホース、着脱式の幌棒等の各種パーツにより、前頭部を実感的に見せています。なお、前面、及び表面に貼付する車体番号が、付属する転写シートにより再現できます(写真では未貼付)。



●このモデルでは既製品のキハ45系と同様に、先頭車のヘッド・テールライト、前面表示の遮光ユニットを小型化して、乗務員ドア部分から直後の乗降ドア付近にかけてのシールド化を行い、よりリアルなサイドビューを実現しました。加えて、乗降ドアのガイドレールは銀色の、トイレ異気抜き小窓に灰色の色差



しを追加しています。また、従前通りに、目立たない部分ながらも北海道仕様の二重窓を色刷して再現しています。



●モーター無しのキハ56形、キハ27形とキロ26形では、床下・シート部を新たに製作したことにより、DMH17H形エンジン、燃料タンク、水タンク(キハ27形・キロ26形)を別バージョン、下回りのリアルさがより増えています。なお、トイレ下には流し管を取り付けますが(写真は未装着)、付属のトイレタンクに交換することもできます。

●新製時よりクーラーを搭載した200番代のキロ26形では、床下の発電ユニットも別バージョン化し、同ユニット脇の防雪カバーと併せて、実感的な床下周りとしています。さらにAU13形クーラーが載る屋根は屋根上に取り付ける青函連絡船情報用無線アンテナのバーチを付属しています。なお、グリーンの等級帯は印刷済みとなります。

1953年10月に登場したキハ10系一般形ディーゼルカーの成功により、特急形ではキハ81・82系が、準急・急行形ではキハ58系が新製されて、輸送力増強と輸送サービス向上が図られました。北海道から九州まで全国に配置されたキハ58系は、北海道内の車両不足解消と車両の近代化にも対応するべく、1961年3月にグループ第一陣となるキハ56系が投入され、同系は寒冷地向として耐寒・耐雪設備を強化した、2エンジンのキハ56形、1エンジンのキハ27形、そしてグリーン車のキロ26形の3形式が揃えられました。また、同系は各形式で標準タイプ(0番代)の他、長大編成に対応したタイプ(100番代)やモデルチェンジを行ったタイプ(200番代)が製造されました。

ハイグレード仕様の製品は、キハ56系モデルチェンジ車の200番代を新規製作の上、キハ58シリーズにラインナップ、このモデルではシリーズ最新アイテムとして各部の仕様を見直し、より実感的なモデルに仕上げました。ラインナップはキハ56形3両(内、モーター車1両)とキロ26形1両による4両セットに加えて、単品でモーター無しのキハ56形、キハ27形を用意。モーター車にはM-13新モーターを使用したフライホイール付き動力ユニットを、各車には新集電システムを採用し、セット、単品いずれにも印刷済みの前面表示バーツの他、転写シート(形式車体番号、所属標記、1等標記、グリーンカーマーク、JRマーク)を、さらにセットにはトレインマークも付属しています。

同系による急行列車のみならず、別売のキハ40形100番代(首都圏色)と連結して、道内の普通列車としてもお楽しみください。

## キハ56200系 急行ディーゼルカー

■国鉄 キハ56200系急行ディーゼルカーセット(4両)  
<98435>予価¥20,790(税込)

■国鉄ディーゼルカー キハ56200形(T)  
<9454>予価¥4,290(税込)

■国鉄ディーゼルカー キハ27200形  
<9455>予価¥4,290(税込)

JR北海道商品化許諾申請中

9月発売予定

### 全製品情報を掲載する、トミックス総合ガイド最新版、発売中!!

全製品の情報、新製品の特徴や使い方、実車についての解説などで、516ページにわたり編集いたしました。

■トミックス総合ガイド(2020-2021年版) <7042>¥1,980(税込)

好評発売中

